

RC/SRC/S/CFT造の伏図・軸組図自動生成

# 構造モデラー+伏図・軸組図

簡単3ステップで伏図、軸組図を自動生成・自動レイアウト

「構造モデラー+伏図・軸組図」は、構造躯体を入力する構造設計プラットフォーム「構造モデラー」で入力された建物形状、部材断面形状などからRC/SRC/S/CFT造建物の伏図・軸組図を自動生成、自動レイアウトするソフトウェアです。作成した図面は、建築設計・製図CAD「DRA-CAD」などのさまざまなCADソフトウェアで読み込み可能な形式のファイルとして出力します。

## 基本的な操作の流れ



① 構造モデラーから建物形状データを連携  
構造モデラーから図面作成に使用する建物データを転送します。  
[構造モデラー+伏図・軸組図の起動]を実行すると、構造モデラー+伏図・軸組図が自動的に起動します。

② 図面作図用ファイルの読み込みと図面レイアウト自動生成  
構造モデラー+伏図・軸組図が起動すると、図面作図用ファイルの読み込み画面が表示されます。[図面レイアウト自動生成]を選択することにより、設定された用紙、図面縮尺に応じて図面を自動的にレイアウトします。

③ CADファイルの作成  
構造モデラー+伏図・軸組図で[CADファイルの作成]を実行するとCADファイルを一括作成します。作成されたCADファイルは各種CADソフトウェアで編集、印刷できます。

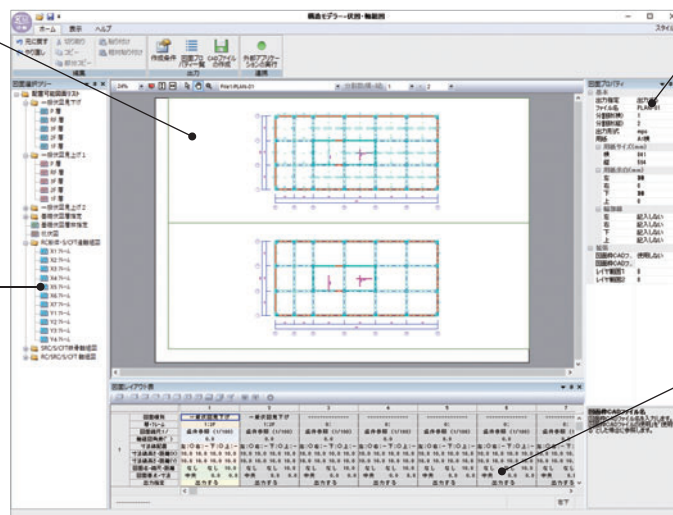
## 画面構成

### 図面作図シート

CADファイルに出力される図面のプレビューを表示します。1つのファイルに複数の伏図や軸組図を配置でき、表示されたイメージをそのままCADファイルとして出力します。

### 図面選択ツリー

読み込んだ図面作図用ファイルから作成可能な図面をツリー形式で表示します。ツリーのアイコンを図面作図シートにドラッグアンドドロップすることで図面をレイアウトすることができます。



### 図面プロパティ

図面作図シートに表示されているファイルのプロパティを編集します。CADファイル名や出力形式、用紙サイズ等を設定することができます。その他、あらかじめ作成した図面枠CADファイルを下図として取り込むことができます。

### 図面レイアウト表

用紙上に配置されている図面の情報を表示します。図面縮尺や軸組図の出力角度、出力位置の調整や寸法線の千鳥配置等を設定することができます。

## 図面レイアウト自動生成

図面の自動レイアウト機能を備えています。図面縮尺やレイアウトルール等を指定して、自動的に図面を割り当てたファイルリストを生成します。



## ユーザーデータベース

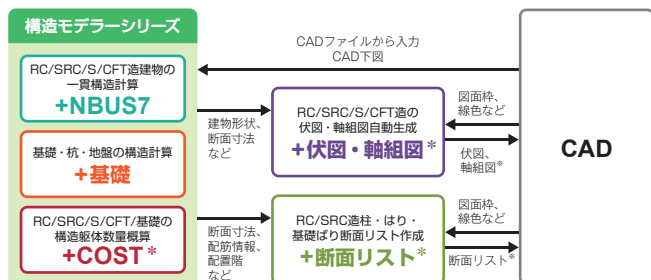
図面レイアウト自動生成や作成条件などの設定項目は、ユーザーデータベースとして保存でき、新規作成時に適用する設定として取り込むことができるため、2回目以降の入力を省略することができます。また、過去に作成した入力データファイルから設定項目を取り込むこともできます。

## 作図できる項目

作図できる項目は以下の通りです。

伏図		通り心名、スパン寸法、部材(杭・基礎・柱・基礎柱・ベースプレート・基礎ばり・大ばり・片持基礎ばり・片持ばり・壁・雑壁・そで壁・鉛直ブレース・水平ブレース・制振部材・基礎小ばり・小ばり・スラブ・片持スラブ・バラベット)の形状と部材名称
軸組図	RC、SRC造のコンクリート軸組図	通り心・層名、スパン寸法・階高寸法、部材(杭・基礎・柱・ベースプレート・基礎ばり・大ばり・片持基礎ばり・片持ばり・壁・そで壁・バラベット)の形状と部材名称
	SRC、S、CFT造の鉄骨軸組図	通り心・層名、スパン・階高寸法、部材(柱・はり・片持ばり・ベースプレート・鉛直ブレース・制振部材・パネルゾーン)の形状と部材名称、鉄骨継手位置と寸法

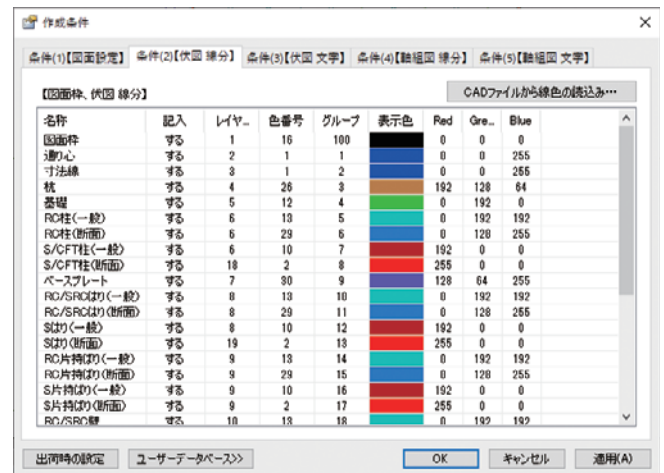
## プログラム関連図



\*作成可能なCADファイル形式：mps、mpz、mpx、dwg、dxf、jww、sfc、p21  
\*確認申請用プログラム利用者の会の+NBUS会員は標準で利用できます。

## 作成条件

作成条件では、図面縮尺やフォント、部材別の線種、線色、レイヤ設定等を行うことができます。また、作成条件で指定された色番号に対応した線色をCADファイルから読み込むことができ、図面作図シートで出力イメージを確認できます。



## CADファイルとの連携

あらかじめ作成した図面枠のCADファイルをひな形として取り込み、図面と合成したCADファイルを作成することができます。また、1度作成・編集したCADファイルを取り込むファイルに指定することもできますので、形状変更があった図面のみを部分的に更新するような操作も可能です。

## 作成可能な図面種別

作成可能な図面は以下の通りです。図面は、1枚の図面に対して30×30欄までレイアウトすることができ、最大100個までのCADファイルを作成することができます。

伏図	軸組図
一般伏図(見下げ図、見上げ図)	RC躯体・S/CFT造軸組図
基礎伏図(層指定、層非指定)	SRC/S/CFT 鉄骨軸組図
杭伏図	RC/SRC/S/CFT 軸組図

## 動作環境

対応 OS: Windows 11<sup>\*1</sup>  
メモリ: 8GB(推奨 16GB以上)  
ディスク空き容量: 2GB以上のディスク空き容量  
ディスプレイ: 1280×768  
必要なソフトウェア: 構造モデラー+NBUS7  
\*1 Windows 11 SおよびARM版は除きます。

## 価格

確認申請用プログラム利用者の会の+NBUS会員は標準で使用できます。  
(セットアップファイルは「確認申請用プログラム利用者の会」のホームページからダウンロードできます)

